

Hetaeria sikokina (Makino et F. Maek.) Tuyamaof Kōdzu Island

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00055652

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



福井.
 結城嘉美. 1992. 新版山形県の植物誌. 487pp. 新版
 山形県の植物誌刊行委員会, 山形.
 吉川純幹. 1957. 日本スゲ属植物図譜. 第壹巻. 141pp.

北陸の植物の会, 金沢.
 (received June 30, 1993 : accepted March 10,
 1994)

○阿久澤栄太郎* : 神津島のヒメノヤガラ Eitaro Akuzawa : *Hetaeria sikokiana* (Makino et F. Maek.)
 Tuyama of Kōdzu Island

1993年7月22日, 東京都伊豆諸島, 神津島でラン科ヒメノヤガラ属のヒメノヤガラの生育しているのを確認した。伊豆七島では大島に次ぎ第2の産地である。その発生地は神津島の天上山の中腹である。そこにはホンゴウソウとキリシマシャクジョウの発生地があるので、それらを観察するために訪れたのであるが、ホンゴウソウは見つからず、キリシマシャクジョウを見つけ、さらにヒナノシャクジョウも見つけたので、これらの発生地のひろがり調べているうちに偶然ヒメノヤガラに遭遇した。1ヶ所に6~7株集まって発生していたのですぐ識別することができた。茎の地上部の高さを測ったところ3.6, 7.6, 8.2, 9.8, 12.1, 13.7 cmであった。

植物図鑑では花期が7~8月頃となっているし、最近出版された写真集などでも8月に撮影したものが多いが、神津島では7月22日にすでに花盛りであった(Fig. 1)。8月18日に再度神津島に渡り、7月に見た個体がどのように変わっているか調べたところすでに果実になっていた(Fig. 2)。

(*〒 112 東京都文京区目白台 3-19-4 Mejiro-dai 3-19-4, Bunkyo-ku, Tokyo 112, Japan)

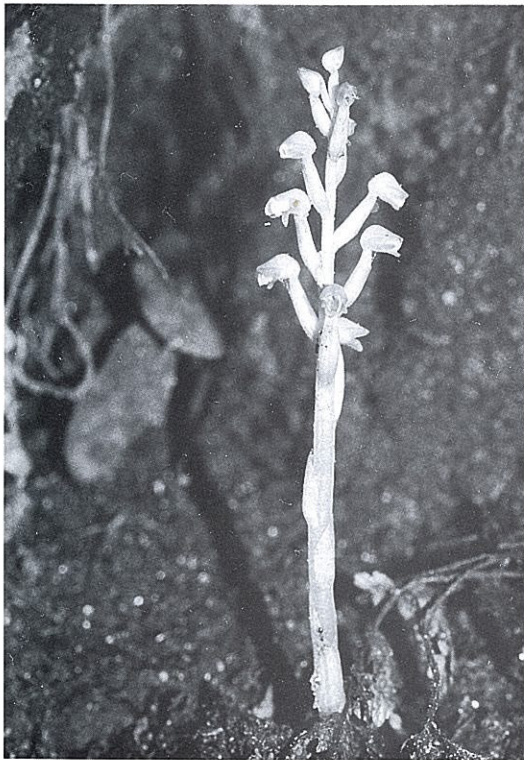


Fig. 1. *Hetaeria sikokiana* found in Mt. Tenjo, Kōzu Isl. July 22, 1993.



Fig. 2. A fruiting stem of *Hetaeria sikokiana* in the same place. Aug. 18, 1993.